

# 6月議会報告 第四回！

自民・公明・民主など共産党以外の皆さんが賛成した「65歳以上の方の住民税を年金から天引きする条例」。市や公明党が賛成する理由を紹介します。読者の皆さんは、どう思いますか？



釧路市の説明：「年金受給者の納税の便宜や市町村における賦課徴収事務の効率化を図る観点から導入するもの」（6月議会の答弁）

公明党の説明：「全国の市町村から3年越しで国に要請したもの。徴収のコストの軽減＝無駄を省くこと、地方財政の健全化に直結します」

「（75%前後の高齢者は対象外）になります。非課税の収入ラインは、均等割基準は65歳以上夫婦世帯で203万円以下、それに対し、現役給与所得者は148万円以下です。つまり、年金受給者は配慮されているのです」（公明党議員のブログから）

## 市民の皆さんからの意見を紹介します

「住民税だけでなく、介護保険料、そして後期高齢者医療保険料も天引きされる。人の財布から勝手に取るのは、やめてほしい」

「年金天引きするか、今までどおり納付書で納めるか選択できないのはおかしい」

全くそのとおりです。賛成した政党のみなさんはどう弁明するのか。

## 私の議会論戦は



「私は年金天引きの仕組みは市民の思いと反すると考える。住民税は7割以上が非課税だが、今年10月から年金天引きが実施される国保料は、低所得者の方も対象となる。また、今まで国保料は10回納付で、支払い困難な時は12回になった。しかし、年金では年6回の天引きとなり、分割払いできない不安がある。年金天引きはそういう問題を含んでいるので賛成できない。市長はどう考えるか？」この

あと、市長は「なんでも引くのがいいとは言えない」と答弁しました。

# うめつ通信

第333号

通算627号

2008年7月13日 発行：日本共産党釧路市議会議員

うめつ則行（釧路市愛国西3-30-18） 090-9082-4916

年金受給者からの「特別徴収」は賛成できない  
来月10月から市民税を年金天引きすることに

